

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成16年11月11日(2004.11.11)

【公表番号】特表2001-509661(P2001-509661A)

【公表日】平成13年7月24日(2001.7.24)

【出願番号】特願平9-526982

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 7/00

C 1 2 Q 1/02

C 1 2 Q 1/68

C 1 2 Q 1/70

/(C 1 2 N 15/09

C 1 2 R 1:92)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 7/00

C 1 2 Q 1/02

C 1 2 Q 1/68 Z

C 1 2 Q 1/70

C 1 2 N 5/00 B

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 R 1:92

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月23日(2004.1.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

16.1.23



平成 年 月 日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示 平成9年特許願第526982号

2. 補正をする者

事件との関係 出 願 人

名 称 ザ ボード オブ トラスティーズ オブ
ザ リーランド スタンフォード ジュニア
ユニバーシティ

3. 代 理 人

住 所 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
電話 (代) 3211-8741

氏 名 (5995) 弁理士 中 村 稔



4. 補正命令の日付 自 発

5. (本補正により請求の範囲に記載された請求項の数は合計「16」
となりました。)

6. 補正対象書類名 明細書

7. 補正対象項目名 請求の範囲

8. 補正の内容 別紙記載の通り

方 式 査 審



請求の範囲

1. 少なくとも 10^4 個の異なるポリペプチドをコードする核酸を含むレトロウイルスベクターの分子ライブラリーであって、各ポリペプチドがランダム化された部分を含む第1ドメイン、及び該第1ドメインを立体的に制限された形態で呈示する第2ドメインを含む分子ライブラリー。
2. 第1ドメインのランダム化された部分が、約7～約20アミノ酸長である請求項1記載のライブラリー。
3. 該ポリペプチドがさらに標的配列を含む請求項1記載のライブラリー。
4. 該標的配列が、
該ポリペプチドを所定の細胞内位置に局在化させるための局在化シグナル配列、
該ポリペプチドを細胞膜に局在化させるための膜アンカー配列、
該ポリペプチドを分泌させるための分泌シグナル配列、又は
核局在化配列
である請求項3記載のライブラリー。
5. 少なくとも 10^6 個の異なるポリペプチドをコードする核酸を含む請求項1記載のライブラリー。
6. 少なくとも 10^7 個の異なるポリペプチドをコードする核酸を含む請求項5記載のライブラリー。
7. 細胞の表現型を変えることができるポリペプチドをスクリーニングする方法であって、
細胞の集団に請求項1記載のライブラリーを導入する工程、及び
該集団を、変化した表現型を有する細胞についてスクリーニングする工程を含み、
変化した表現型を有する細胞が、該細胞の表現型を変えることができるポリペプチドを発現することを特徴とする方法。
8. 該細胞が哺乳類細胞である請求項7記載の方法。
9. さらに、変化した表現型を有する細胞を同定する工程を含み、該表現型が、該細胞内における該ポリペプチドと標的分子の相互作用によるものである請求項

7 記載の方法。

10. さらに、変化した表現型を有する細胞を単離する工程を含む請求項 7 記載の方法。

11. さらに、該ポリペプチドをコードする核酸を同定する工程を含む請求項 7 記載の方法。

12. 哺乳類細胞の表現型を変えることができるペプチドをスクリーニングする方法であって、

第 1 集団の細胞に、レトロウイルスベクターのライブラリーを導入する工程、但し、該ライブラリーは少なくとも 10^4 個の異なるランダム化されたペプチドをコードする核酸を含む、

該第 1 集団の細胞を第 2 集団の細胞と接触させる工程、及び

該第 2 集団の細胞を、変化した表現型を有する細胞についてスクリーニングする工程

を含むことを特徴とする方法。

13. 該細胞が哺乳類細胞である請求項 12 記載の方法。

14. 該ランダム化されたペプチドが、融合蛋白の一部である請求項 12 記載の方法。

15. 該融合蛋白が、標的配列を含む請求項 13 記載の方法。

16. 該標的配列が、

該ランダム化されたペプチドを所定の細胞内位置に局在化させるための局在化シグナル配列、

該ランダム化されたペプチドを細胞膜に局在化させるための膜アンカー配列、

該ランダム化されたペプチドを分泌させるための分泌シグナル配列、又は

核局在化配列

である請求項 15 記載のライブラリー。